

社会臨床ニュース

第 115 号

2025 年 7 月 31 日

発行◆日本社会臨床学会

〒113-0021 東京都文京区本駒込 5-46-10 子問研

e-mail : shakai.rinsho@gmail.com

郵便振替 : 00170-9-707357 銀行 : ゆうちょ銀行店名〇ー八 (普通) 0601545

日本社会臨床学会第 33 回総会プログラム

—記念トーク、DJ、シンポジウム—

日本社会臨床学会第 33 総会を東京都北区の滝野川会館で開催します。定期総会以外は会員であるなしにかかわらずどなたでも参加できます。ご参加をお待ちしています。

伊藤書佳 (社会臨床学会第 XVI 期運営委員長)

日時 : 2025 年 8 月 9 日 (土) ~ 10 日 (日)

場所 : 東京都北区・滝野川会館 4 階和室 (東京都北区西ヶ原 1-23-3)

最寄り駅/JR 駒込駅・上中里駅

参加費 : 3000 円 (2 日間)、2000 円 (いずれか 1 日のみ参加)

※割引有。学生等 1500 円 (2 日間)、1000 円 (いずれか 1 日のみ参加)

◆プログラム

1 日目 8 月 9 日 (土)

10:00~ 受付開始

10:30~12:00 定期総会 ※活動報告 (案) と会計報告 (案) は当日配布します

13:30~16:30 記念トーク 「家事労働に賃金を」から「グローバルな女たちのストライキ」へ

トーク 堅田香緒里 (法政大学教員)

聞き手 伊藤 書佳 (運営委員)

17:30～20:00 交流会 参加費 1000 円（予約は要りません。ドリンク&柿の種等の簡素なスナックでひたすらお喋りする交流会。持込可）

2 日目 8 月 10 日(日)

10:00～ 受付

10:30～12:30 竹村洋介の夜をぶっ飛ばせ！

DJ 竹村 洋介（運営委員）

構成 勝山 実（運営委員）

13:30～16:30 学校外の子どもの分離を考える

～児童館・学童保育・放課後等デイサービスなどを問い直す

発題者 丸子 勉（子供問題研究会）

 竹田 友季（障害のある子の保護者）

 広瀬 隆士（社会臨床学会運営委員）

司会者 やまもと・たかし（運営委員）

◆各プログラムのご案内

8 月 9 日(土)13:30～『『家事労働に賃金を』から『グローバルな女たちのストライキへ』

性差別的な資本主義の構造そのものを批判してきたフェミニズムが、今ではむしろそうした構造を前提とした上で、その中でいかに個人個人の女性が「身を乗り出し（リーニン）」、「能力」を発揮すべきかを語るネオリベラル・フェミニズムが主流になりつつあるという。『生きるためのフェミニズム—パンとバラと反資本主義』の著者である堅田香緒里さんをお迎えし、ネオリベラル・フェミニズムの惨状を共有するとともに、1970 年代に誕生した「家事労働に賃金を」運動とはどんな闘争なのか、「グローバルな女たちのストライキ」へと名称を変更して続く運動の現在などのお話をうかがいます。ストライキ（賃労働／生産労働の拒否と家事労働／再生産労働の拒否）と要求について語りあいましょう。

8月10日(日)10:30～「竹村洋介の夜をぶっ飛ばせ！」のご案内

日曜朝の解放区、「竹村洋介の夜をぶっ飛ばせ！」と題して、トーク、DJ、悩み相談コーナーと、つまりは深夜ラジオ放送がやりたい。でもできないから駒込の和室で、座布団のうえにあぐらをかきながら、アニキがあなたに120分間語りかけるのです。①竹村洋介最終講義、②DJ、③お悩み相談コーナーの三部構成です。大学教員というのは定年退職するにあたって最終講義なるものをキバってやっているものと思っていたのですが、みんなやれるわけではなく、あれは偉い人だけのもの。最首悟さんは駒場で「最終抗議」と題してやったという、かっこいい。竹村さんはというと「いつも通り」の授業をして、すると定年退職してしまいました。それはそれでいいのですが、せっかくだから、不登校・ひきこもりからラジオ体操まで、いろいろ研究(?)をしてきた竹村さんの最終講義を開催したい。見ようと思って、見られるものではない。社臨以外、竹村さんにアウトプットする場はありません。是非この機会をお見逃しなく。DJコーナーは、音楽通の竹村さんに選りすぐりの音楽をかけてもらいます。お悩み相談コーナーは「大学院に行くべきか問題」と「大学生に「思想が強い人だ」と言われてしまった問題」のふたつを、すでにリスナーから承っております。竹村アニキがリスナーの悩みに答えます、真理を語りま

す、悩みはたちどころに解決します。当日会場からもお悩み相談を受け付けますので、もしよければ早起きをして、日曜朝の駒込の和室にいらしてください。お待ちしております。

8月10日(日)13:30～「学校外の子どもの分離を考える」

学校外の時空間でも、子どもたちの能力開発がより一層促され、子どもたちが分けられています。特に個別の「発達支援」の名の下に、放課後等デイサービスが「障害」のある子たちを「専門的に」担い、その支援によって「障害」のある子どもたちが、他の地域の子もたちからさらに切り離されて、子どもたち自身の関係形成がとても困難にさせられています。他方で児童館や学童保育では、管理責任の強化によって、以前よりも子どもたち(及び児童館・学童職員)にとって解放的な空間ではなくなりつつあります。政府のガイドラインが掲げる、これらの児童福祉施設・施策の特性である『子どもの健全育成』・『子どもの最善の利

益の保障』という概念、それらの背後にある発達観、遊び・娯楽・習い事・学習・無為も含めて根本的に再考して、発達支援の実態・専門性（及びそれらに伴う資格制度）を批判的に問い直し、誰もが地域から排除されない社会のあり方について＜共考＞したいです。

第 XVII 期運営委員立候補声明（順不同）

日本社会臨床学会第 XVI 期選挙管理委員会 一ノ木勝・戸恒香苗

2025 年 6 月 25 日発行の『社会臨床ニュース』第 114 号掲載「日本社会臨床学会第 XVII 期運営委員 立候補募集について」で、日本社会臨床学会第 XVII 期運営委員立候補受付についてお知らせしました。その結果、6 名の会員より立候補の届け出がありましたので、会則に則りここに立候補者の立候補声明を掲載します（なお順不同にて掲載させていただきます）。立候補者は 2025 年 8 月 9 日（土）開催予定の日本社会臨床学会第 33 回定期総会にて会員の承認を受けることになります。なお、立候補者にあつては、第 33 回定期総会にて会員の承認を受けることになりますので、必ず定期総会にご出席を願います。万一、拠ない事情等でやむを得ず欠席される場合は、選挙管理委員会までご連絡ください。選挙管理委員会への連絡は事務局宛にお寄せいただければ、選挙管理委員会よりご連絡させていただきます。

日本社会臨床学会第 XVI 期運営委員会選挙管理委員会

連絡先 事務局メールアドレス：shakai.rinsho@gmail.com

事務局住所：〒113-0021 東京都文京区本駒込 5-46-10 子問研 日本社会臨床学会

日本社会臨床学会第 XVII 期運営委員への立候補趣旨

中川貴之

運営委員に立候補する中川貴之と申します。ホームページ運営と文章校正作業に微力ながら助力して参りましたが、加齢に伴い、視力の著しい衰えにより、できなくなりました。

た。今後は、Jステージ関連の作業と少量の英訳作業しかできないのですが、なんとか意義ある学会に貢献致したく。引き続き、末席に加えて頂きたく立候補致します。

興味分野は自殺予防で、毎週3日、匿名で電話相談を受けております。神奈川県では、三吉クリニックと広瀬さんの人脈を通じて、B型作業所の立ち上げを2年間、グループホームの立ち上げを3年間、担当させて頂きました。それ以前には、ネットを通じて、笠陽一郎という精神科医師の無料セカンドオピニオン掲示板を運営しておりました。この精神科医の活動は、多剤多量処方という従来の悪習に対抗し、減薬を薦める大きな社会の流れを作りました。

親しくしてくださった、精神障害に苦しむ友人達の未来が、1ミリでも良くなる事が、私の希望です。

勝山 実

第XVII期運営委員に立候補します。引き続きネット関係の作業を担当したいと思えます。

竹村洋介

目が悪くなるなど、健康がすぐれず。足を引っ張ることにならないかと心配しています。時間的には、3月に非正規雇用から完全失業者になり、ゆとりがあるはずなのですが、雑事があり、あまり自由に感じていません。もっともこれで忙しいなどという、本当に忙しい人に申し訳ないのですが。自身も失業者になって、言うのもなんですが、階級分化のくさびが、強く打ち出されてきています。その結果の一端は参議院選挙にもあらわれています。勝ち組にのりたいとは思いません。逆風が強いなかでも、多数決に流されず、少数反対派として貫いていきたいと思えます。

広瀬隆士

「絶滅危惧」という字を見ていると、糸や色、水や火、がけ、ひざまずくところ、ころ、そなえ、目などの片鱗が浮かびます。絶つにはまだ糸や色、滅びるにはまだ水や火

が、崖っぷちには残っているのでしょうか。崖は空にも近く、墜落しようとも羽は伸ばせる？

「恐ろしいものの形を ノートに描いてみなさい そこに描けないものが 君たちを殺すだろう 間引かれる子の目印 気づかれる場所がない」(～「吹雪」中島みゆき)

強制不妊手術の違憲判決も最近のこと。生きられなかった諸々が降りしきる。

「降り積もる白いものは 羽の形をしている 数え切れない数の 羽の形をしている あまりにも多すぎて やがて気にならなくなる」(同)

立候補する羽目になる者なら、あまりにも少な過ぎて、やがて気になる？

伊藤書佳

運営委員が少なくても社臨を続けていけるように、活動に関する実務の縮小と体制の変更をおこないたく、第 XVII 期運営委員に立候補します。

程塚京子

この度、僭越ながら運営委員に立候補させていただきました。日本社会臨床学会には 2023 年度より入会させていただき、「社会」および「臨床」というキーワードに魅せられ、人間社会で起こっている現象から目を背けることなく、課題解決の糸口を探っていきたいと考えております。さらには、この課題解決に向けて、さまざまな臨床に関わる会員の方々との意見交換の場として活動していくことを希望します。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

『社会臨床雑誌』発行の遅れについて

前号のニュースに誤りがありました。現在第 30 巻合併号発行のめどがたっているところです。印刷が間に合わず、第 33 回総会までに完成できません。ひきつづき運営委員以外で作業にご尽力くださっているみなさまに感謝いたします。

日本社会臨床学会第 XVI 期運営委員長 伊藤書佳

会場への地図



〒114-8534 東京都北区西ヶ原1-23-3
TEL.03-3910-1651 FAX.03-3910-1698

----- MEMO -----